

年間聖句

「あなたがたは世の光である。」
マタイによる福音書5章14節より



心の成長のために、 さまざまな経験をしてみませんか？

神戸赤十字病院医師 神戸YMCA ウエルネス委員 白坂 大輔 さん

ひさしぶりに会った子どもの背が伸びていると、「大きくなったな」と感じる
ことがよくあります。体の成長は目に見えますが、「心の成長」はわかりにくいもの
です。ストレスが多いこの現代社会を生きていくために、子どもたちの「心の成
長」は本当に大切です。では、どのようにすれば「心の成長」が得られるのでしょ
うか？

「心の成長」は、さまざまな経験を通じて、その対処法を身につけることで得ら
れます。特に成功体験が大切で、少し難しい課題を解決することによって、自信
がついたり、それを助けてくれた周りの人に感謝したりすることができます。

YMCAには、水泳、体操、バスケットボール、キャンプなど、子どもたちのさま
ざまなウエルネスプログラムが用意されています。水泳や体操は、一人ひとりの
ペースにあわせたレベルアップが「成功体験」へとつながり、自然と「心の成長」
につながっていきます。また、バスケットボールやサッカーなどの団体競技や、
キャンプでの小集団生活は、仲間への感謝の気持ちが自然と身につく、「心の成
長」をもたらします。

体を動かすことが、心に良い影響を及ぼすことは、医学的にも証明されていま
す。運動によって、脳の神経伝達物質であるドーパミンが分泌されますが、ドー
パミンは達成感や幸福感などををもたらします。逆にドーパミンが不足すると、無
気力や無関心などの負の要因が増えます。運動をすると、ドーパミンの分泌をコ
ントロールするセロトニンも分泌され、心を安定させます。運動は、ドーパミンに
よる直接的な達成感や幸福感により「心の成長」を促しますし、セロトニンによる

間接的な心の安定作用による「心の成長」をもたらします。

100年以上の長い歴史を積み重ねてきたYMCAで、ウエルネスプログラムを
ぜひ経験してみてください。特に、夏休みなどを利用して、普段経験できないよう
なことにチャレンジするのもよいかもしれません。数日の経験が、一生の宝物に
なるかもしれません。

さいごに……、皆さまの「体の健康」と「心の成長」をお祈りしています。



Pick
up

桜が満開の4月3日（木）、神戸YMCA学院専門学校
ホテル学科・日本語学科の入学式が行われました。神戸
YMCAは、学生の夢が叶うよう全力で応援します！

特に、来日して間もない留学生には、地域の皆さまか
らご提供いただきました生活用品を配布する新生活応援
プロジェクトを年2回（4月、10月）行っています。引き
続き、皆さまのご支援・ご協力をお願いいたします。





No.1

総主事就退任式

総主事 小澤 昌甲

主の聖名を賛美いたします。去る2025年4月12日(土)、神戸市中央区下山手通りにあります「神戸聖ミカエル教会」大聖堂におきまして、神戸YMCA総主事就退任式が挙行されました。当日は国内外から250名を超える方々にお越しいただきました。兵庫県県民生活部長田中序生様、神戸市副市長小原一徳様、西宮市副市長岩崎敏雄様、明石市副市長佐野洋子様はじめ行政幹部の皆さま、中国天津市、台湾高雄市、韓国水原市、タイ・チェンマイ、アメリカ・シアトルから姉妹YMCAの代表の方々、県内NPO・NGO関係の皆さまの他、YMCAをお支え頂いているワイズメンズクラブの皆さまにもお越しいただき、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

2025年は大震災から30年目、第二次世界大戦終戦、敗戦から80年目の節目にあたります。神戸YMCAは、コロナ禍で交流が一時停止した姉妹YMCAとともに「世界をみつめ、地域に生きるYMCA」として、成熟社会の今、未

来を創る子どもや若者たちの育成と共に、ボランティアマインドを醸成し社会に拡げる活動を強化していきたいと思っています。

子どもたち、若者たちの未来を、彼らが希望をもって語り、創り、そしてそれを支えていくことができるように、神戸、明石、西宮他兵庫の地で、全国のネットワークと共に、ミッションを共有するNPOおよびNGO、地域関係者の皆さま、そして何よりも会員の皆さまと進めて参りたいと思っています。

今後ともご支援の程をよろしくお願い申し上げます。深謝



新総主事への聖書引き継ぎの様子

神戸YMCA総会

神戸YMCAの総会を下記の通り開催いたします。創立139年を迎える神戸YMCAが新しい体制の中、未来へ向けて会員の皆さまと共に【こども・若者・ボランティア】の持つ力を引き出せるよう祈りを重ね、思いを重ね、歩み出せる一日になることを願い、開催いたします。

日 時

2025年6月28日(土) 10:00~12:00

会 場

神戸YMCA三宮会館 チャペル

内 容

第一部 礼拝

奨励 塚本潤一牧師

(公益財団法人神戸YMCA 評議員)

「あなたがたは世の光である。」

マタイによる福音書5章14節より

第二部 議事

2024年度神戸YMCA事業報告の件

2025年度神戸YMCA方針及び事業計画の件

報告・表彰

委員会報告

ユースボランティアの委嘱

ボランティア奨励賞

その他

議案につきましては、常議員会の審議を経て、総会構成員の皆さまにご案内いたします。

総会終了後、交わりの機会としてお茶会を予定しています。

問合せ 神戸YMCA本部事務局

TEL 078-241-7201

Eメール info@kobeymca.org



申込はこちらから



昨年の様子



YMCAおひさま

児童発達支援事業／放課後等デイサービス「YMCAおひさま」は、2016年に開設し、今年10年目を迎えます。1歳児から小学6年生までの親子、幼児、小学生のクラスがあり、運動やコミュニケーション等のプログラムを実施しています。

お子さまの様子から「じっとしているのが苦手」「おしゃべりがうまくできない」「お友だちと仲良くできるのかな」など、保護者の方や学校園の先生方が心配をされ、「子どもって、みんなそうかな」と受け止めてみてもまだ不安があるときに、ご家庭や学校園

だけで抱えずに相談して頂ける場所でありたいと思っています。

子どもたちは多様で、学び方もそれぞれです。一見、他者を困らせているような行動も、よく観察すれば本人の困り事が元にあるということも少なくありません。YMCAおひさまでは、ご家庭や学校園と一緒に一人ひとりの子どもをよく観察し、その子に合った学び方が「みつかる」、周りの人々と「つながる」、地域での暮らしが「よくなっていく」ことを目指していきます。



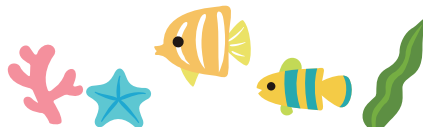
高倉台児童館

2025年4月より、神戸市立児童館の指定管理者として、神戸市社会福祉協議会様から引き継いで高倉台児童館の運営を開始しています。高倉台地域では、1973年に神戸YMCAちとせ幼稚園が開園し、併設の神戸YMCA須磨センターでは青少年活動として体育事業のほか、学童保育事業も継続して行っています。児童館の運営を通して、より地域に根付いた活動ができることを大変うれしく思っています。

高倉台児童館には在籍者数約60名の学童保育クラブがありますが、未就園の子どもと保護者の利用

高倉台児童館の運営がスタート

や、学童保育クラブに登録していないお友だちが放課後に遊びに来ることもできます。これまでと同様に地域の皆さまに寄り添い、協力しながら、たくさん子どもたちの心地よい居場所となるよう、そして子どもたちだけでなく、ご家族の皆さまも利用しやすい場所として、運営していきたいと思っています。ぜひお立ち寄りください。



西神戸YMCAまなびば

物価高騰などにより経済的に困窮する世帯が増加する中、さまざまな課題を抱えている子どもたちがいます。こうした子どもたちへの貧困の連鎖防止のため、中学生を対象とした学習支援事業「西神戸YMCAまなびば」を、神戸市の補助を受けて行っています。

毎週土曜日の午後、学園都市会館の教室に中学生の子どもたちが集い、大学生・社会人のボランティア講師と一緒に学習しています。学校外での学習機会が十分ではない子どもたちは、人生のモデルとな

り得る多様な大人と出会う機会が不足しているケースが少なくありません。勉強を教えてもらうだけの場ではなく、多様な大人と共に学ぶ「学校外の居場所」になることを目指して運営しています。

一人の子どもが変わるためには、地域のボランティアや企業、行政など、多様な大人が一丸となって関わる必要があります。子どもたちが自信を取り戻し、将来への夢や希望を持って歩み出すことを目指して、これからも事業を継続していきます。



あかしこども広場AKASHIユーススペース

2024年度最後の「ユースペライブ」を3月29日(土)に実施しました。出演バンドは9組。今回は高校3年生が多かったため、「春の大感謝祭」という名の卒業ライブとなりました。

今回のライブイベントも中高生が主体となって作り上げていきました。その中で印象的だったのが、企画してから当日の運営まで、見通しをもって取り組む中高生の姿でした。少しずつ、でも確実に成長した中高生の姿を見て、話し合いを重ね、試行錯誤しながらなんとかやりきった2023年度のライブ再開当時は思い出し、胸が熱くなりました。

それぞれが新しい道へ進んでいく中で、時には壁

にぶつかることもあるかもしれませんが、そんな時はいつでも「みんなの居場所」である「ユースペ」に帰ってきてほしいと思います。

わたしたちスタッフは、これから出会う新しい中高生との関わりに期待を膨らませています。好きだと思えることを一緒に探し、全力で楽しむこと、やってみようことを実現するためのサポートを、これからも続けていきます。



神戸市立太山寺児童館

太山寺児童館では「まほうのハッピー」という大学生のボランティアサークルが活動しています。太山寺児童館のある学園都市地域には大学が多く、複数の大学の学生たちがこの活動に参加しています。

月1回、児童館に来ている小学生へ向けて室内遊びや工作、近隣の公園での外遊びなどを企画し、実施しています。昨年度は活動の幅を広げるべく、幼児を対象に含めた活動や、おやつ作り、また、地域のボランティア団体の方々にもご協力いただき自然の中での活動なども行いました。

学生たちは活動やその後の評価を通して、どうすれ

ば子どもたちが楽しめるのか、子どもたちの意見を取り入れながらどう進めていくべきかと悩み、模索しながら活動を続けています。活動を通して、地域の人たちとのつながりの中でさまざまな体験ができる場を提供し、参加している子どもたちはもちろん、学生のような次の時代を担う若者の成長にも寄与することができればと考えています。



こくさいのまど

海外パートナーYMCA来神

4月に執り行われた神戸YMCA総主事の就任式に合わせ、国内外のパートナーYMCAから5団体・計14名の方々が神戸を訪問してくださいました。遠方より足を運んでくださった皆さまに、心より感謝申し上げます。

式の前日には、ワイズメンズクラブおよび神戸YMCA国際委員会の主催によるウェルカムレセプションが催され、約50名が集う和やかなひとときとなりました。ひさしぶりの対面での再会に、会場は終始笑顔と懐かしさに包まれ、かつての交流の思い出や当時のエピソードに花が咲きました。

今回の集まりを通じて改めて感じたのは、年月を経て色あせることのない、パートナーYMCAとの

強い絆です。何年も前に結ばれたパートナーシップは、ただの形式的な協定にとどまらず、世代を超えて受け継がれ、それぞれの地域で活動するYMCAの仲間たちと神戸YMCA、そしてワイズメンとのつな

がりが確かに息づいています。

今後もこの大切なバトンを次の世代へと手渡しながら、共に歩むグローバルな連帯の輪を広げていきたいと思っています。



YMCA STORY

音楽が作るつながり

70年ほど前には、阪神間の教会に多くの青年が集い、教会間交流も盛んで、熱心に聖書を読み、祈り、熱く語り合ったものです。新しく生まれる教会の敷地開墾のためのWork Camp、Camp Songも懐かしいです。こうした連帯はYMCAの活動とも合致し、教会青年たちのバレーボールやソフトボールでの交流にYMCAは大きな役割を果たしていました。

日本基督教団兵庫教区讃美歌委員会、また関西合唱連盟の重鎮であった水谷央氏が生涯大切にしておられた関西学院、松蔭女子学院、神戸混声合唱団等を中心にした「メサイア」～ヘンデル作曲～演奏会を最後まで支えたのも神戸YMCAで、「クリスマスにはメサイアだね！」が一般社会にも根付いていました。

私は牧師家庭に生まれ、豊かな自然と教会を含む文化的環境の中で育まれ、教会聖歌隊や同志社グリークラブで合唱音楽と出会い、音楽大学に進みオペラやオーケストラとも関わりを持ちました。実はそれら総てが神の定めとを感じる瞬間があります。私を召されるその『ことば』はYMCAを通してでした。1979年夏、神戸YMCA混声合唱団「くさぶえ」の指導を依頼され、その年の会員ファミリークリスマス礼

神戸YMCAベルクワイアー指揮者 ^{あべ のぞむ} 阿部 望 さん
 拝で「メサイア」のハレルヤコーラスを歌い神を賛美しました。まさにその日、当時の理事、今西政弘氏から発せられた「ハンドベルを導入したら指導ができるか？」の『ことば』に「やりますよ！」と即答。当時、ほとんど知られていなかったハンドベルに憧れ、ベルが与えられるのを何年も待ち望んでいたのは神戸では私ぐらいのものでしたら、奇跡的な出来事です。

ベルの蒐集家で神戸YMCA理事でもあった富尾道隆氏が中心になり1980年9月に米国製イングリッシュハンドベルが購入され、山口徹氏、二宮英喜氏やYMCAのスタッフを含め11名で神戸初のハンドベルグループ「神戸YMCAベルクワイアー」が誕生。年間20回を超す依頼を受け忙しい年もありました。世界のハンドベル界では、神戸YMCAのベルクワイアーとして知名度は高く、音楽性も高く評価されています。これまでの45年間、一步も退かず進化させてくださる神に感謝しています。

これまでに経験してきたさまざまなことが、今、ハンドベルでのさまざまな場面で活かされていることを思うと、総てがこのために神によって準備されていたと思い、このために生かされていると信じ感謝しています。

ワイズコーナー

YMCAを通して子どもたちと共に

^{なかみち きょうこ}
 六甲部メネット委員会委員長 中道 京子 さん
 (神戸ワイズメンズクラブ)

ワイズメンズクラブ国際協会六甲部メネット委員会は、ここ3年間「絵本プロジェクト事業」を実施しています。

2024年度の活動として、2025年2月13日(木)に神戸YMCAにつながる保育園、児童館や子育てひろばなどの4団体を訪問し、希望の本を購入していただくために、六甲部7クラブと有志からいただいた献金で図書カードを贈りました。さらに、昨年の神戸YMCA「秋まつり」では、絵本、大きな布に描いた絵本やペープサートを用いて、読み聞かせをしました。お話を聞いている子どもも大人たちも絵本の世界に引き込まれ、とても楽しい時間を過ごすことができました。

「絵本プロジェクト事業」とともに「ベルマーク活動」にも取り組んでいます。今回は集まったベルマークで3台の輪車を児童館に贈ることができました。

2025年度もこの2つの活動を通して、少しでも子どもたちの成長に寄与できることを願っています。



余島サマーキャンプ・西神南YMCA講習会

余島サマーキャンプ

7月中旬～8月末

2泊～11泊(長期少年キャンプ、アイランダーズキャンプ、カヌートリップキャンプ等)



詳細はこちらから

西神南YMCA

①体操特別練習会

7月下旬(3日間)開催予定

②ユースバスケットボール講習会

8月下旬(3日間)開催予定

※詳細は神戸YMCAホームページにて、6月下旬頃にお知らせいたします。

感謝 寄附・募金

(敬称略、順不同) (前号掲載以降～4/14まで)

寄附

ボンヌール写真室、キッザートてづかやま、株式会社サンビルダー、日本基督教団神戸教会、神戸YMCAベルクワイアー、神戸ワイズメンズクラブ、神戸メネットクラブ、神戸西ワイズメンズクラブ、宝塚ワイズメンズクラブ、神戸学園都市ワイズメンズクラブ

子ども奨学金

田中 邦康

ミャンマー地震緊急支援募金

上杉 直子、江口 かおり、井出 浩

国際協力募金

村上 愛子、松田 道子、衣川 紀子、熊谷 親啓・郁子、学校法人頌栄保育学院頌栄幼稚園、学校法人啓明学院、ディンドンリンガーズ、西宮市立用海育成センター、太山寺児童館、あかしこども広場、神戸YMCA幼稚園、西宮YMCA保育園、西宮つとがわYMCA保育園、西神南センター、西神戸プラント、ウエルネスセンター学園都市、本部事務局

この他にも、多数の寄附・募金をいただいております。感謝をもってご報告いたします。

神戸YMCA
遺贈制度

神戸YMCAを遺産の受取人に指定し、寄附いただく制度です。
 神戸YMCAは創立以来、多くの方々の物心両面からのお支えによって先駆的な働きを進めてまいりました。
 大切な財産を未来に遺し、神戸YMCAが今後も社会に必要とされる活動を展開できるよう、大切に役立ててまいります。

神戸YMCAの使命

神戸YMCAの願い

私たちは、すべてのいのちが尊ばれ、互いに支え合う平和な社会を創ります。

私たちは、世代を超えた人々が出会い、つながり合う場をつくり、
 日本YMCA基本原則に基づき豊かな未来を創造する責任ある人を育てます。
 (神戸YMCA中期計画VISION2030)

ファミリーウエルネスセンター	☎078(241)7202	西神南YMCA	☎078(993)1560	ユースプラザKOBÉ・EAST	☎078(891)8222
ランゲージセンター	☎078(241)7204	須磨YMCA	☎078(734)0183	神戸市立太山寺児童館	☎078(794)4790
専門学校	☎078(241)7203	YMCA保育園	☎078(794)3901	こべっこあそびひろば西神中央	☎078(964)5808
西宮YMCA	☎0798(35)5987	西宮YMCA保育園	☎0798(35)5992	神戸市立高倉台児童館	☎078(733)6844
余島野外活動センター	☎0879(62)2241	西神戸YMCA保育園	☎078(792)1011	神戸市立たかとり児童館	☎078(735)6230
キャンピングサービスセンター	☎078(241)7216	神戸学園都市YMCAこども園	☎078(791)2955	YMCA保育園おひさま分園	☎078(794)4080
国際・奉仕センター	☎078(241)7204	神戸YMCAちとせ幼稚園	☎078(732)3542	おやこふらっとひろば西	☎078(939)4530
ウエルネスセンター学園都市	☎078(793)7401	西神戸YMCA幼稚園	☎078(997)7705	西宮市香櫨園留守家庭児童育成センター	☎0798(33)0214
西神戸YMCA	☎078(793)7402	西宮つとがわYMCA保育園	☎0798(26)1016	西宮市用海留守家庭児童育成センター	☎0798(35)1522
神戸YMCA高等学校	☎078(793)7435	あかしこども広場	☎078(918)6355	西宮市浜脇留守家庭児童育成センター	☎0798(34)1444
YMCAおひさま	☎078(793)9077	学園都市YMCA保育ルーム	☎078(794)3045		

